

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 91

千葉県立旭農業高等学校 全日制の課程
畜産科・園芸科・食品科学科

1 期待する生徒像

次のア、イ又はウのいずれかに該当する生徒

畜産科

- ア 畜産科を志願する理由が明確であり、将来、農業後継者として従事することを目標としている者
- イ 学習活動を第一に考え、進路目標を明確に持ち、入学後も主体的に学習しようとする意欲のある者
- ウ 中学校生活において基本的な生活習慣が身につけているとともに、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後も継続する強い意志のある者

園芸科

- ア 園芸科を志願する理由が明確であり、将来、農業後継者として従事することを目標としている者
- イ 学習活動を第一に考え、進路目標を明確に持ち、入学後も主体的に学習しようとする意欲のある者
- ウ 中学校生活において基本的な生活習慣が身につけているとともに、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後も継続する強い意志のある者

食品科学科

- ア 食品科学科を志願する理由が明確であり、将来、食品流通（食品の加工・販売、情報処理等）に関する分野で活躍したいと希望している者
- イ 学習活動を第一に考え、進路目標を明確に持ち、入学後も主体的に学習しようとする意欲のある者
- ウ 中学校生活において基本的な生活習慣が身につけているとともに、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後も継続する強い意志のある者

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査(面接)	畜産科・園芸科・食品科学科ともに、受検者3名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ約10分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、イについて加点(上限50点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値にK=1を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動及びその他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述と一定の資格等を有する場合は50点を上限として加点する。 特に顕著な活動や優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考にする。

(3) 学校設定検査(面接)〔96点満点〕

3名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）・d（問題がある）の4段階で評価する。

評価項目のア・イについては、aを10点、bを7点、cを4点、dを1点とし、評価項目のウ・エについては、aを6点、bを4点、cを2点、dを1点とし、3名の評価者の評価(各32点満点)を合計し、得点化する。評価dが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機・意欲	志望の動機が明確である。 学科の学習内容や特徴を理解し、志望学科で学習する意欲がある。
イ 高校生活への意欲	部活動や委員会等に積極的に取り組もうとしている。 専門科目の学習に意欲的に取り組もうとしている。 進路希望等について、具体的な考えを持っている。
ウ 質問に対する回答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。
エ 態度・身だしなみ	基本的な面接作法や言葉遣いが身につけている。 服装・頭髪等身だしなみが整えられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。
<総得点の満点の内訳>

学力検査の 成績	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K＝1）	加点	面接	
500点	135点	50点	96点	781点

(2) その他

入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。